

資料5

第7回専門家会議資料



厚生年金看護専門学校の概況について

財団法人厚生年金事業振興団



設置目的

厚生年金病院に勤務するに必要な
識見と技能を有する看護師を育成し
看護体制を確立させることを目的に
厚生年金病院に併設して設置

病院と看護専門学校(併設)

厚生年金病院	開設	病床数	看護専門学校	開校	備考
東京厚生年金病院	S27.10	520床	東京厚生年金看護専門学校	S33. 4	
大阪厚生年金病院	S27.10	565床	大阪厚生年金看護専門学校	S33. 4	
九州厚生年金病院	S30. 3	575床	九州厚生年金看護専門学校	S34. 4	H18.3閉校
登別厚生年金病院	S21. 6	242床			
湯河原厚生年金病院	S21. 2	309床			
玉造厚生年金病院	S20.11	306床			
湯布院厚生年金病院	S37. 6	291床			

看護専門学校の定員等

区分	東京厚生年金看護専門学校	大阪厚生年金看護専門学校
学生定員	120人(1学年 40人)	120人(1学年 40人)
現生徒数	120人	124人
入学金	120,000円	300,000円
授業料 (年額)	150,000円	360,000円
奨学金 (月額)	36,000円(1、2年次) 50,000円(3年次)	50,000円
教員数	8人(内専任教員7人)	9人(内専任教員8人)

平成20年4月1日現在

収支状況

(単位:千円)

区 分		15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
東京看護専門 学校	収 益 合 計	133,401	135,592	138,337	134,536	130,946
	授業料収入	8,969	9,538	10,644	12,988	15,138
	事業外収入	124,432	126,055	127,693	121,548	115,808
	経営委託費(国)	37,937	37,050	0	0	0
	運営費補助金(都)	—	—	17,890	17,806	17,728
	補助金(本部)	34,857	33,369	46,935	10,135	10,029
	補助金(病院)	21,856	24,494	27,429	54,386	47,360
	費 用 合 計	133,401	135,592	138,337	134,536	130,946
	収 支	0	0	0	0	0
大阪看護専門 学校	収 益 合 計	139,690	136,211	127,122	119,240	132,030
	授業料収入	8,535	8,619	10,239	20,764	33,049
	事業外収入	131,155	127,593	116,883	98,476	98,982
	経営委託費(国)	37,937	37,050	0	0	0
	運営費補助金(府)	—	—	17,953	8,972	0
	補助金(本部)	33,157	30,177	47,800	10,751	11,359
	補助金(病院)	40,323	37,035	21,793	50,043	59,579
	費 用 合 計	139,690	136,211	127,122	119,240	132,030
	収 支	0	0	0	0	0

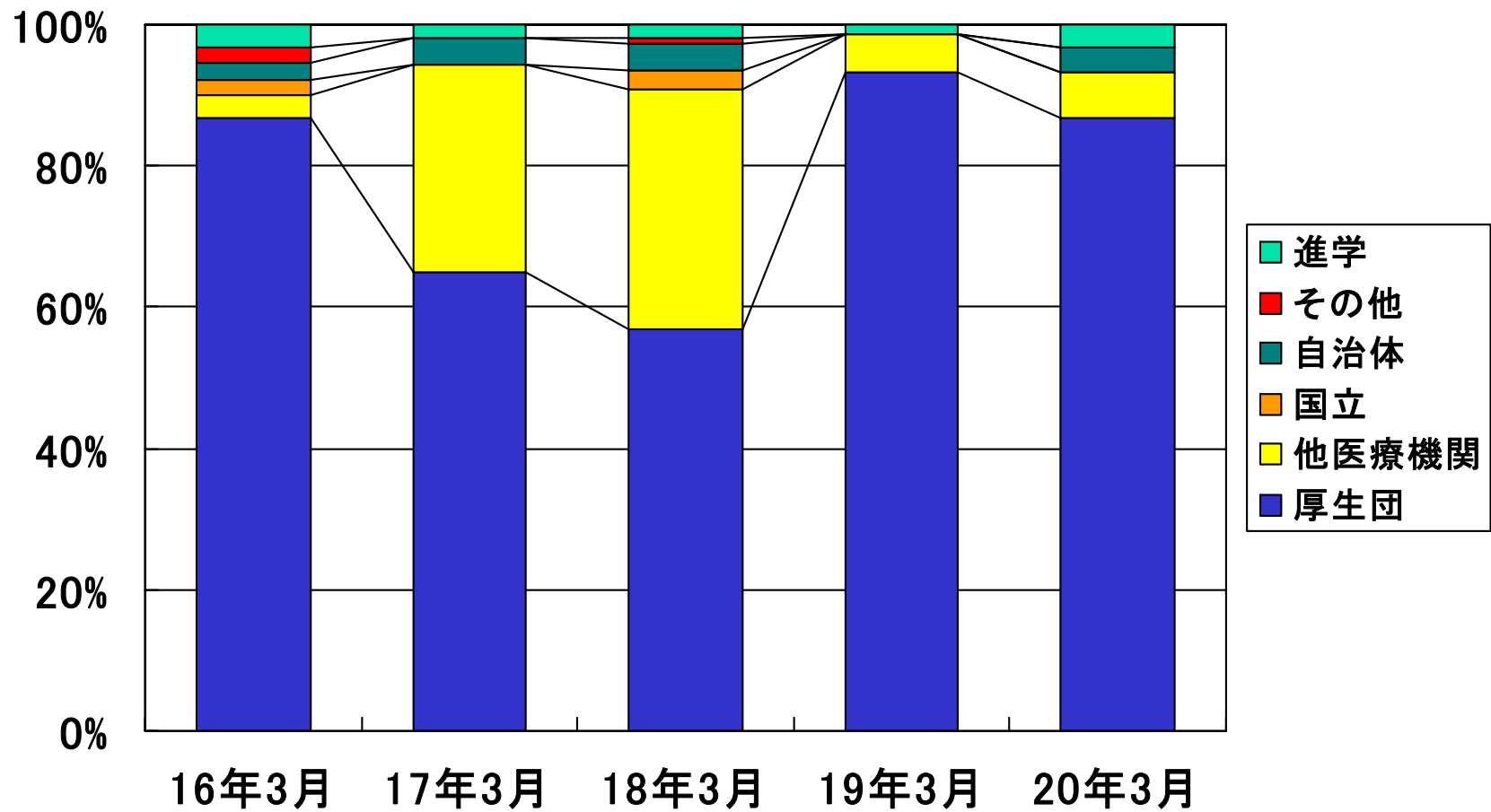
卒業生進路状況

(単位:人)

卒業年月	卒業生数	厚生年金事業振興団		国立	自治体	他医療 機関	その他	進学
			就職率					
16年3月	91	79	86.8%	2	2	3	2	3
17年3月	106	69	65.1%	0	4	31	0	2
18年3月	109	62	56.9%	3	4	37	1	2
19年3月	73	68	93.2%	0	0	4	0	1
20年3月	60	52	86.7%	0	2	4	0	2

※九州看護専門学校は平成18年3月に閉校

卒業生進路状況



※九州看護専門学校は平成18年3月に閉校

卒業生の厚生年金病院就職状況

(単位:人)

採用年月	合計	東京	大阪	九州	登別	湯河原	玉造	湯布院
16年4月	79	20	27	25	5	2	0	0
17年4月	69	26	22	14	5	1	0	1
18年4月	62	13	29	11	4	5	0	0
19年4月	68	28	35	0	2	3	0	0
20年4月	52	15	29	0	4	4	0	0

※九州看護専門学校は平成18年3月に閉校



病院が看護学校を必要とする理由

- 安定した看護師の確保ができ、看護師不足を解消できる
- 専門病院における看護師の確保が難しいことから、依託学生を受け入れている
- 計画的実習プログラムに基づき、3年間看護実習を自病院で行うことにより、レベルの高い看護師を養成でき、卒業後教育に時間を要せず、即戦力として病棟等に配置できる
- 講師は厚生年金病院の医師等が担当にあたるため、謝金等を抑制できる
- 運営に係る補助金及び建物・設備の整備費は、計画的に病院から助成を受けることができる



《 要 望 》

- 厚生年金看護専門学校は、厚生年金病院の安定した質の高い看護師の確保に必要不可欠